

広報

はむら

平成22年4月1日



Main Contents

●平成22年度予算	1
●お知らせ	5
●こどものページ	17
●4月のテレビはむら	17
●4月の相談日ほか	18

表紙の写真

八雲神社神輿の川渡し

神輿の川渡りが4月11日(日)午前11時ごろから羽村堰下で行われます。
毎年大勢の見物客でにぎわいます。
ぜひ、ご覧ください。

(写真：平成21年4月12日(日)撮影)

平成22年度予算

一般会計 200億7000万円（前年度比5.0%増）

金融危機を契機とした世界的な景気後退の影響に伴い、市税の大幅な減収による歳入不足が見込まれています。市では、この局面を乗り切るための緊急的な取組みとして、平成21年度から「羽村市緊急財政対策」に取り組んでいます。

平成22年度予算は、この緊急財政対策を引き続き行い、財源の確保を図るとともに、新規・既存事業の全てで「スクラップ・アンド・ビルド」(*)を徹底し、経費の縮減に努め、予算の効率化・合理化を図りました。また、市が将来にわたって発展、繁栄していくために必要となる経費については、厳しい財政状況においても積極的に予算化を図りました。

これらのことにより、一般会計の予算規模は、200億7000万円（前年度と比べて9億5000万円（5.0%）の増加となりました。

(※)「スクラップ・アンド・ビルド」：

現在行っている事業を精査して時代的使命を終えた事業を廃止（スクラップ）して、今の時代に必要事業を築き上げる（ビルド）こと

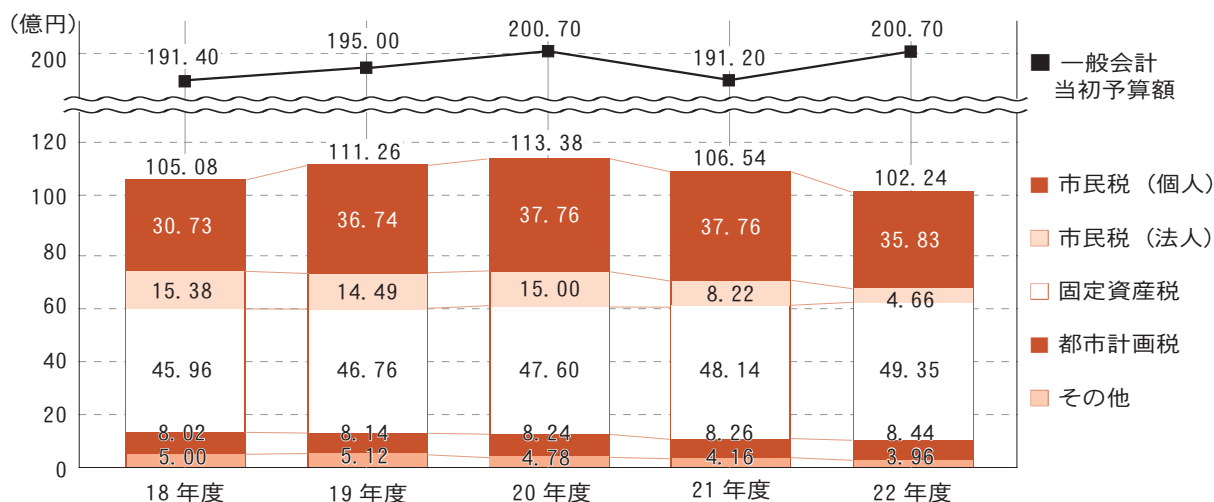
◆ 平成22年度予算 ～各会計内訳と前年度との比較～ ◆

（単位：千円）

区 分		平成 22 年度 (当初)	平成 21 年度 (当初)	増減額	増減率
一 般 会 計		20,070,000	19,120,000	950,000	5.0%
特 別 会 計	国民健康保険事業	5,560,821	5,592,494	▲ 31,673	▲ 0.6%
	老人保健医療	4,146	7,995	▲ 3,849	▲ 48.1%
	後期高齢者医療	697,725	634,772	62,953	9.9%
	介護保険事業	2,406,733	2,269,402	137,331	6.1%
	羽村駅西口 土地地区画整理事業	646,966	469,062	177,904	37.9%
	下水道事業	1,411,647	1,563,772	▲ 152,125	▲ 9.7%
	特別会計合計	10,728,038	10,537,497	190,541	1.8%
水道事業会計		1,404,106	1,442,296	▲ 38,190	▲ 2.6%
合 計		32,202,144	31,099,793	1,102,351	3.5%

※水道事業会計は企業会計のため、「収益的支出」「資本的支出」を合計した予算額としています。

◆ 一般会計当初予算額と市税の推移 ◆



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計額が一致しない年度があります。

◆ 財源補完の状況

（単位：千円）

	平成22年度 (当初)	平成21年度 (当初)	増減額	増減率
財政調整基金	844,932	952,926	▲107,994	▲11.3%
臨時財政対策債	900,000	680,000	220,000	32.4%

一般会計 歳入

市税収入は、102億2,392万円
で、前年度と比較して、4億3,024
万円（4.0%）の減収となります。

主な要因は、市民税個人分が景気の
低迷による個人所得の減少により、1
億9,315万1,000円（5.1%）の減
収となり、市民税法人分も厳しい社会
経済状況の下、3億5,624万6,00
0円（43.3%）と大きく減収となる
見込みのためです。

一般会計 歳出

なお、固定資産税は、新築家屋など
の増加により増額となる見込みです。
市税の減収については、市債（臨時財
政対策債）および基金（財政調整基金）
の有効活用を図るとともに、緊急財政対
策の実施により、財源を確保しました。

民生費の増加が著しいことが歳出の
特徴となっています。予算額は、89億
3,471万円で、前年度と比較して、

15億3,547万円（20.8%）の大幅
な増額となります。主な要因は、子ど
も手当、私立保育園施設整備補助金、
国民健康保険事業繰出金、生活保護費
などの増加によるものです。
また、衛生費は西多摩衛生組合負担
金の減少などにより、前年度と比較し
て7,582万円減額の23億7,182万
円、総務費は過年度市税還付金の減少
などにより、前年度と比較して2億3
2,800万円減額の21億2,675万円と
なります。

緊急財政対策

効果額 5億4,110万円

法人関係の税が税収全体に占める割
合の大きい羽村市においては、企業の
業績低迷により、平成21年度以降、市
税の大幅な減収による歳入不足を見込
んでいます。

このため、できる限り市民生活に影
響を与えないことを主眼に、2か年（平
成22～23年）の財源不足に対応する緊
急財政対策を行うとともに、市内企業
が抱えている諸課題に対応する緊急経
済対策を講じ、産業活性化の支援を行
います。

緊急財政対策の主な取組内容

歳入確保（2億1,790万円）

- 市税収納率の向上努力：15,000万円
- 市有財産の有効活用：1億8,317万円
- 使用料などの適正化（動物公園駐車場の有料化など）：3,622万円

歳出削減（3億3,931万円）

- 内部努力の徹底（経費の節減・職員給与などの見直し）：2億5,210万円
- 各種事業の見直し（事業・補助金などの見直し）：8,721万円

